

会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 20 年 8 月 25 日(月)	開催時刻	19 時 00 分から 21 時 00 分
会議名	上田西部地域協議会（平成 20 年度第 5 回）		
出席者	宮下会長、宮尾副会長、小林委員、菅沼委員、田村委員、中沢委員、中島委員 祢津委員、花岡委員、花村委員、廣田委員、藤澤委員、森泉委員、横沢孝子委員 （欠席委員）鈴木委員、竹内委員、早川委員、丸山委員、横沢蕺子委員 （事務局）渋沢まちづくり協働課地域振興政策幹、小宮山まちづくり協働課 課長補佐		
会議次第			
1 開 会（渋沢まちづくり協働課地域振興政策幹）			
2 会長あいさつ（宮下会長） 本日は、上下水道料金の改定案の報告を受けた後、協議会としての今後の取り組みについて、検討してまいりたい。			
3 会議事項			
(1) 上下水道料金改定案について（担当課：上下水道局経営管理課）			
【報告要旨】			
資料「上下水道料金改定案について」により担当課から報告			
・水道料金改定諮問内容			
・下水道使用料、農業集落排水施設使用料改定諮問内容			
・料金算定基準			
・水道料金改定諮問事項の説明			
・下水道使用料・農業集落排水施設使用料改定諮問事項の説明			
【主な質疑等】			
（委員）使用料の未収入金は、全体でどの程度あるのか。			
（担当）平成 18 年度末で、6 億 9 千万円である。99.3 パーセント程度料金収入が確保されている。			
（委員）建設改良計画の中で、上水道の老朽管の更新事業が予定されているが、鉛管の整備状況はどうか。未整備箇所住民に対しては、更新時期をしっかりと周知していく必要がある。			
また、将来にわたり市民に安全でおいしい水を供給していくために、水源の確保についてどのように取り組んでいるか。			
（担当）鉛管については、丸子地域に多く残っている状況にあり、年次計画により更新を進めていく。			
水源の確保については、真田地域において、菅平の水源（井戸）と石舟			

浄水場との接続の検討、また武石地域の水を一部丸子地域に供給することができないか等検討したいと考えている。

(委員) 上下水道審議会の答申があった時点で、地域協議会へ報告があるのか。

(担当) 今回の改定案に変更が生じた場合には、協議会へ報告申し上げたい。

(2) 今後の取り組みについて

【説明要旨】

資料「第2期西部地域協議会の今後の取組みの意向調査取りまとめ状況」について事務局から説明

- ・歴史的遺産継承関係(第1分科会)
- ・緑地公園と里山整備関係(第2分科会)
- ・児童と安全で快適なまちづくり関係(第3分科会)
- ・地域医療関係(第4分科会)

【主な意見等】

(委員) 検討項目数も多いことから、全体会で進めるのではなく、分科会に分かれてそれぞれ検討、研究を進めることでどうか。

(委員) 約半数の委員は、第一期から委員を務めており、第一期において所属していた分科会に継続して残ってもらい、そこに新委員が分かれて入る形で進めていくことでどうか。

【確認事項】

分科会方式で、各課題について検討を進めていく。

継続委員については、第一期に所属していた分科会に引続き所属することとする。新委員については、どの分科会に所属したいのか、意向調査を行ったうえで、決定していく。

(3) その他

特になし

(4) 次回会議開催について

【決定事項】

時間 平成20年9月26日(金)午後7時から

場所 西部公民館2階講義室

閉 会